

しぐさでわかる 猫のきもち

「いったい何を考えているんだろう」と猫がどんな気持ちでいるのか、気になりますよね。身体の動きやしぐさの意味を理解して、もっと愛猫とわかり合えるといいですね。



舌は語る



あ〜、怖かった

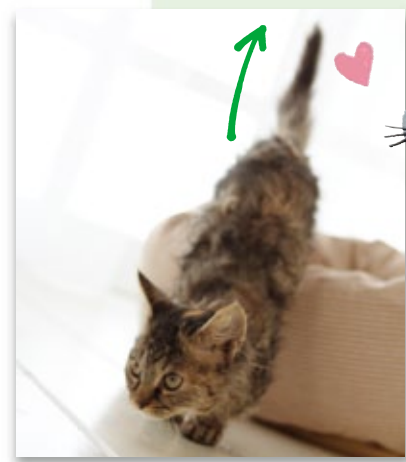


しきりに毛づくろい
怖い思いをしたり、飼い主に叱られた後などに、しきりに毛づくろいをするのは、自分をなだめて心を落ち着かせようとする行為。

ピンと立てて近づいてくる

子猫が母猫の世話を求めるときにするしぐさ。飼い主さんを親だと思っているときにします。

大好き！
甘えさせてね



しっぽは語る

ゆっくりと左右に振る

イライラしているときに1秒くらいの間隔でゆっくりと大きく振ります。

うとうしいなあ



舌をペロッと出す

何かをやって失敗して焦ったり動揺したときに、気持ちを鎮めるためにします。

落ち着かなくちゃ



人の手や体をなめる

猫は仲間どうしでお互いの毛づくろいをする習性があります。飼い主さんの手や体をなめるのは、「仲良し」の印。

仲良したものだね♪



足の間にはさむ

強い敵に会ったときなどに、自分を小さく弱く見せるためにします。

こわいよー



動作は語る

つめとぎをする

つめとぎには、縄張りを主張するマーキングの役割も。肉球にある臭腺からフェロモンを出して、においつけをします。



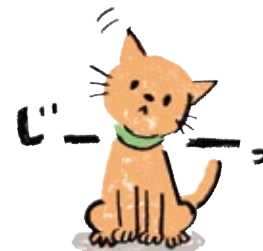
ここは私の
テリトリーよ!



首をかしげる

角度を変えてよく物を見ようとしています。かわいいしぐさですが、人間を意識していたり、困っているわけではありません。

よ〜く
見てみよう



読んでいる新聞の上に乗る

飼い主さんが読んでいる新聞や本の上に乗ってくるのは、自分に関心を引きたい「かまって」モード。



かまって!

ニヤ



これは僕のだよ

体にスリスリしてくる

においつけをして「これは自分のもの」と印をつけて安心しています。

いっしょに
遊ぼう!

前足で人の体やふとんをフミフミする

子猫が母猫のお乳を飲むとき、お乳の出がよくなるようにするしぐさ。その記憶が残っていると、ついこのしぐさをしてしまう猫もいます。



とってもしあわせ。
眠いなあ



おなかを出してゴロンとする

ゴロンと転がってみせるときは「いっしょに遊ぼう」、なでている途中にするなら「もう十分だからやめて」



もういいよ...

